

内閣人 第一〇八号

起案

令和二年九月一日

決定	令和二年九月一日
上奏	令和二年九月一日
裁可	令和二年九月一日

施行

令和二年九月一日	令和二年九月一日
----------	----------

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

五

内閣官房副長官

五

内閣総務官

大西 松田

麻生 国務大臣

加藤 国務大臣

河野 国務大臣

竹本 国務大臣

高市 国務大臣

江藤 国務大臣

衛藤 国務大臣

田中 国務大臣

森 国務大臣

梶山 国務大臣

北村 国務大臣

西村 国務大臣

茂木 国務大臣

赤羽 国務大臣

菅 国務大臣

橋本 国務大臣

萩生田 国務大臣

小泉 国務大臣

武田 国務大臣

衆議院議長から、国会法第六十五条第二項により、別紙のとおり

内閣総理大臣の奏上があったので、左のとおり閣議決定の上

内閣

上奏いたしたい。

内閣総理大臣に任命する

菅
義
偉

国会は衆議院議員菅義偉君を
内閣総理大臣に指名いたしました。

よつてここに奏上いたします。

令和二年九月十六日

衆議院議長

大島理森

衆議院

衆議院事務総長

岡田憲治

内閣人第 号
令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
} あて (各通)

内閣総理大臣

通 知

下記のとおり任命せられましたので通知いたします。

記

菅 義 偉

内閣総理大臣に任命する

(月 日付)

内閣人第号
令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
あて（各通）

内閣総理大臣

通 知

本日、新たに内閣総理大臣に菅 義偉が任命せられ第4次安倍内閣の内閣総理大臣安倍晋三及び下記の国务大臣はそれぞれその地位を失ったので通知いたします。

記

国务大臣	麻 生 太 郎
同	高 市 早 苗
同	三 好 雅 子
	(森 まさこ)
同	茂 木 敏 充
同	萩生田 光 一
同	加 藤 勝 信
同	江 藤 拓
同	梶 山 弘 志
同	赤 羽 一 嘉
同	小 泉 進次郎
同	河 野 太 郎

國務大臣	菅	義	偉
同	田	和	德
同	武	良	太
同	衛	晟	一
同	竹	直	一
同	西	康	稔
同	北	誠	吾
同	石	聖	子
	(橋	聖	子)
	本		

内閣人第 号
令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
あて（各通）

内閣総理大臣

通 知

本日、下記副大臣は、復興庁設置法第9条第7項、内閣府設置法第13条第6項及び国家行政組織法第16条第6項の規定によりそれぞれその地位を失ったので通知いたします。

記

復興副大臣	菅 家 一 郎
同	横 山 信 一
内閣府副大臣	大 塚 拓
同	平 将 明
同	宮 下 一 郎
総務副大臣	長谷川 岳
総務副大臣兼内閣府副大臣	寺 田 稔
法務副大臣	義 家 弘 介
外務副大臣	鈴 木 馨 祐
同	若 宮 健 嗣
財務副大臣	遠 山 清 彦
同	藤 川 政 人

文 部 科 学 副 大 臣	上 野 通 子
文部科学副大臣兼内閣府副大臣	亀 岡 偉 民
厚 生 労 働 副 大 臣	稲 津 久
同	橋 本 岳
農 林 水 産 副 大 臣	伊 東 良 孝
同	加 藤 寛 治
経 済 産 業 副 大 臣	牧 原 秀 樹
経済産業副大臣兼内閣府副大臣	松 本 洋 平
国 土 交 通 副 大 臣	青 木 一 彦
国土交通副大臣兼内閣府副大臣兼復興副大臣	御法川 信 英
環 境 副 大 臣	佐 藤 ゆかり
環境副大臣兼内閣府副大臣	石 原 宏 高
防衛副大臣兼内閣府副大臣	山 本 朋 広

(山 本 ともひろ)

内閣人第 号
令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
} あて (各通)

内閣総理大臣

通 知

本日、下記大臣政務官は、復興庁設置法第10条第7項、内閣府設置法第14条第6項及び国家行政組織法第17条第6項の規定によりそれぞれその地位を失ったので通知いたします。

記

内閣府大臣政務官	神田 憲次
同	今井 絵理子
内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官	藤原 崇
総務大臣政務官	木村 弥生
同	斎藤 洋明
総務大臣政務官兼内閣府大臣政務官	進藤 金日子
法務大臣政務官	宮崎 政久
外務大臣政務官	尾身 朝子
同	中谷 真一
同	中山 展宏
財務大臣政務官	井上 貴博
同	宮島 喜文

文部科学大臣政務官	山 口 さやか
	(佐々木 さやか)
文部科学大臣政務官兼内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官	青 山 周 平
厚生労働大臣政務官	小 島 敏 文
同	自 見 英 子
	(自 見 はなこ)
農林水産大臣政務官	河 野 義 博
同	藤 木 眞 也
経済産業大臣政務官	宮 本 周 司
経済産業大臣政務官兼内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官	中 野 洋 昌
国土交通大臣政務官	門 博 文
同	佐々木 紀
国土交通大臣政務官兼内閣府大臣政務官	和 田 政 宗
環 境 大 臣 政 務 官	八 木 哲 也
環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官	角 田 鮎 子
	(加 藤 鮎 子)
防 衛 大 臣 政 務 官	岩 田 和 親
防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官	渡 辺 孝 一

一四	一	八	国土交通大臣政務官に任命する
一一	六	二五	衆議院議員当選（第四二回総選挙）
八	一〇	二〇	解散
平成 七	四		右 辞職
六二	四		横浜市議会議員当選
	一一	一	願に依り本官を免ずる
五九	六	二二	通商産業大臣秘書官に任命する
四九	七		衆議院議員 小此木彦三郎秘書
昭和 四八	三		法政大学法学部 卒業
年	月	日	履 歴
			生 年 月 日
			氏 名
			事 項
			昭和二十三年二月六日
			菅 義 偉
			すが よしひで

年	月	日	履 歴 事 項
平成 一四	一〇	四	願に依り本官を免ずる
一五	九	二五	経済産業大臣政務官に任命する
	一〇	一〇	解 散
	一一	九	衆議院議員当選（第四三回総選挙）
		一九	国家行政組織法第一七条第六項の規定により第一次小泉内閣の大臣政務官はその地位を失った
		二〇	経済産業大臣政務官に任命する
一六	九	三〇	願に依り本官を免ずる
一七	八	八	解 散
	九	一一	衆議院議員当選（第四四回総選挙）
	一一	二	総務副大臣に任命する
一八	九	二六	国家行政組織法第一六条第六項の規定により第三次小泉内閣の副大臣はその地位を失った

				二四	二二	二二	一九				平成 一八	年
			一二	一一	八	七	八				九	月
		二六	一六	一六	三〇	二一	二七				二六	日
国家の安全保障を強化するための施策を推進するため企画立案及び行政各部の所管する	内閣官房長官を命ずる	国務大臣に任命する	衆議院議員当選（第四六回総選挙）	解散	衆議院議員当選（第四五回総選挙）	解散	願に依り本官を免ずる	させる	郵政民営化を政府一体となって円滑に推進するため行政各部の所管する事務の調整を担当	総務大臣を命ずる	国務大臣に任命する	履 歴 事 項

										平成 二六		年
					一一	一一				九		月
			二四	二四	一四	二二				三		日
調整を担当させる	沖縄の基地負担を軽減するための施策を総合的に推進するため行政各部の所管する事務の	内閣官房長官を命ずる	国務大臣に任命する	内閣総理大臣に安倍晋三が任命せられ第二次安倍改造内閣の国務大臣はその地位を失った	衆議院議員当選（第四七回総選挙）	解散	調整を担当させる	沖縄の基地負担を軽減するための施策を総合的に推進するため行政各部の所管する事務の	事務の調整担当を解く	国家の安全保障を強化するための施策を推進するため企画立案及び行政各部の所管する	事務の調整を担当させる	履 歴 事 項

			三〇								平成 二九	年
			一〇						一一	一〇	九	月
			二		一		一			一二	二八	日
		担当させる	北朝鮮による拉致問題の早期解決を図るため企画立案及び行政各部の所管する事務の調整	調整を担当させる	沖縄の基地負担を軽減するための施策を総合的に推進するため行政各部の所管する事務の	内閣官房長官を命ずる	国務大臣に任命する	失った	内閣総理大臣に安倍晋三が任命せられ第三次安倍第三次改造内閣の国務大臣はその地位を	衆議院議員当選（第四八回総選挙）	解散	履 歴 事 項